

Ⅱ 財 務 諸 表

1. 貸 借 対 照 表

平成21年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	1,122,176	1,187,478	△ 65,302
普通預金	101,269,100	111,920,481	△ 10,651,381
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
未収金	77,786,825	60,583,189	17,203,636
立替金	200,000	87,524	112,476
有価証券	39,755,320	39,664,800	90,520
貯蔵品	9,667,100	9,261,330	405,770
流動資産合計	279,800,521	272,704,802	7,095,719
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産投資有価証券	215,000,000	215,000,000	0
基本財産計	215,000,000	215,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	60,559,327	37,537,327	23,022,000
特定資産計	60,559,327	37,537,327	23,022,000
(3) その他固定資産			
什器備品	521,299	0	521,299
電話加入権	152,400	152,400	0
その他の固定資産計	673,699	152,400	521,299
固定資産合計	276,233,026	252,689,727	23,543,299
資産合計	556,033,547	525,394,529	30,639,018
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	112,609,986	107,598,582	5,011,404
預り金	2,595,566	885,269	1,710,297
前受金	8,452,853	7,425,238	1,027,615
賞与引当金	23,133,608	25,699,862	△ 2,566,254
流動負債合計	146,792,013	141,608,951	5,183,062
2 固定負債			
退職給付引当金	60,913,207	54,103,031	6,810,176
固定負債合計	60,913,207	54,103,031	6,810,176
負債合計	207,705,220	195,711,982	11,993,238
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	215,988,201	215,988,201	0
指定正味財産合計	215,988,201	215,988,201	0
(うち基本財産への充当額)	(215,000,000)	(215,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(988,201)	(988,201)	(0)
2 一般正味財産	132,340,126	113,694,346	18,645,780
一般正味財産合計	132,340,126	113,694,346	18,645,780
正味財産合計	348,328,327	329,682,547	18,645,780
負債及び正味財産合計	556,033,547	525,394,529	30,639,018

2. 正味財産増減計算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
i) 基本財産受取利息	2,855,000	2,855,000	0
基本財産運用益計	2,855,000	2,855,000	0
② 事業収益			
i) 生涯学習センター事業収益	679,352,402	689,477,692	△ 10,125,290
ii) 美術館事業収益	279,733,560	303,612,068	△ 23,878,508
iii) 美術館自主事業収益	1,931,812	2,187,795	△ 255,983
iv) 市民ギャラリーいなげ事業収益	24,969,850	24,995,610	△ 25,760
v) ゆかりの家いなげ事業収益	2,643,375	3,841,906	△ 1,198,531
vi) 埋蔵文化財調査事業収益	172,257,085	227,538,631	△ 55,281,546
事業収入計	1,160,888,084	1,251,653,702	△ 90,765,618
③ 雑収益			
i) 受取利息	200,989	108	200,881
ii) 有価証券運用益	335,200	0	335,200
iii) 雑収益	1,540,760	3,310,590	△ 1,769,830
雑収益計	2,076,949	3,310,698	△ 1,233,749
経常収益計	1,165,820,033	1,257,819,400	△ 91,999,367
(2) 経常費用			
① 事業費			
i) 生涯学習センター事業費	630,904,632	626,103,491	4,801,141
ii) 美術館事業費	257,666,603	287,356,085	△ 29,689,482
iii) 美術館自主事業費	3,326,069	1,879,073	1,446,996
iv) 市民ギャラリーいなげ事業費	21,521,828	21,175,834	345,994
v) ゆかりの家いなげ事業費	2,553,731	4,088,510	△ 1,534,779
vi) 埋蔵文化財調査事業費	160,806,938	222,337,373	△ 61,530,435
事業費計	1,076,779,801	1,162,940,366	△ 86,160,565
② 管理費			
i) 役員費	14,489,913	15,812,194	△ 1,322,281
ii) 職員費	46,262,635	55,846,270	△ 9,583,635
iii) 事務管理費	9,641,904	9,563,639	78,265
管理費計	70,394,452	81,222,103	△ 10,827,651
経常費用計	1,147,174,253	1,244,162,469	△ 96,988,216
当期経常増減額	18,645,780	13,656,931	4,988,849
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	18,645,780	13,656,931	4,988,849
一般正味財産期首残高	113,694,346	100,037,415	13,656,931
一般正味財産期末残高	132,340,126	113,694,346	18,645,780

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,855,000	2,855,000	0
基本財産運用益計	2,855,000	2,855,000	0
② 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 2,855,000	△ 2,855,000	0
一般正味財産への振替額計	△ 2,855,000	△ 2,855,000	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	215,988,201	215,988,201	0
指定正味財産期末残高	215,988,201	215,988,201	0
III 正味財産期末残高	348,328,327	329,682,547	18,645,780

3. 財務諸表に対する注記

I 重要な会計方針

1. 有価証券の評価基準及び評価方法
投資有価証券は移動平均法による原価基準を採用している。
2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法
当年度より先入先出法による低価法を採用している。
3. 固定資産の減価償却の方法
什器備品の減価償却は、定率法によっている。
4. 引当金の計上基準
賞与引当金は、職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当期に帰属する額を計上している。
退職給付引当金は、期末退職給付の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
5. リース取引の処理方法
リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引について、引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

〈リース会計基準適用初年度開始前のリース取引関係〉

- ① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

	什器備品
取得価額相当額	129,700,020
減価償却累計額相当額	64,850,010
期末残高相当額	64,850,010

- ② 未経過リース料期末残高相当額

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料期末残高相当額	26,182,380	40,235,842	66,418,222

- ③ 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

支払リース料	27,237,000
減価償却費相当額	25,940,004
支払利息相当額	1,556,366

- ④ 減価償却費相当額の算定方法は、定額法によっている。
- ⑤ 利息相当額の算定方法は、リース料総額とリース資産計上価額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっている。
6. 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

II 会計方針の変更

1. 棚卸資産の評価方法について、従来は先入先出法による原価法によっていたが、当年度より先入先出法による低価法を採用している。
なお、従来の評価方法と比較をすると、403,248円の減額となる。

Ⅲ 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	215,000,000	0	0	215,000,000
小 計	215,000,000	0	0	215,000,000
特定資産				
退職給付引当預金	37,537,327	23,022,000	0	60,559,327
小 計	37,537,327	23,022,000	0	60,559,327
合 計	252,537,327	23,022,000	0	275,559,327

Ⅳ 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	215,000,000	(215,000,000)	(0)	(0)
小 計	215,000,000	(215,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当預金	60,559,327	(988,201)	(0)	(59,571,126)
小 計	60,559,327	(988,201)	(0)	(59,571,126)
合 計	275,559,327	(215,988,201)	(0)	(59,571,126)

Ⅴ 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産－什器備品	2,205,000	1,683,701	521,299
合 計	2,205,000	1,683,701	521,299

Ⅵ 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
千葉市債	215,000,000	217,042,000	2,042,000
割引短期国庫債券	39,755,320	39,968,000	212,680
合 計	254,755,320	257,010,000	2,254,680

Ⅶ 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息運用益	2,855,000
合 計	2,855,000

4. 財産目録

平成21年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金	額	
I 資産の部			
1 流動資産			
(1) 現金 (つり銭)	463,000		
(1) 現金 (両替用)	322,500		
(1) 現金 (小口現金)	106,585		
(1) 現金 (前受使用料等)	230,091		
(2) 普通預金 (京葉銀行本町支店)	88,732,165		
(2) 普通預金 (京葉銀行西千葉支店)	9,190,247		
(2) 普通預金 (千葉興業銀行千葉支店)	2,824,959		
(2) 普通預金 (千葉銀行中央支店)	56,313		
(2) 普通預金 (千葉信用金庫本店)	40,940		
(2) 普通預金 (JA千葉みらい)	40,936		
(2) 普通預金 (郵便局)	383,540		
(3) 定期預金 (京葉銀行本町支店)	10,000,000		
(3) 定期預金 (千葉興業銀行千葉支店)	10,000,000		
(3) 定期預金 (千葉銀行中央支店)	10,000,000		
(3) 定期預金 (千葉信用金庫本店)	10,000,000		
(3) 定期預金 (JA千葉みらい)	10,000,000		
(4) 未収金 (指定管理委託料等)	77,786,825		
(5) 立替金 (差押保証金)	200,000		
(6) 有価証券 (割引短期国債)	39,755,320		
(7) 貯蔵品 (展覧会図録)	9,667,100		
流動資産合計		279,800,521	
2 固定資産			
(1) 基本財産 投資有価証券(千葉市公募公債)	215,000,000		
(2) 特定資産 退職給付引当預金 (京葉銀行 本町支店 普通預金)	60,559,327		
(3) その他の固定資産 什器備品	521,299		
(3) その他の固定資産 電話加入権	152,400		
固定資産合計		276,233,026	
資産合計			556,033,547
II 負債の部			
1 流動負債			
(1) 未払金(未払消費税)	5,210,400		
(1) 未払金(千葉市等還付金)	26,567,911		
(1) 未払金(3月分支払額)	80,831,675		
(2) 預り金(所得税等)	2,595,566		
(3) 前受金(生涯学習センター)	7,653,683		
(3) 前受金(美術館)	291,450		
(3) 前受金(市民ギャラリーいなげ)	507,720		
(4) 賞与引当金	23,133,608		
流動負債合計		146,792,013	
2 固定負債			
退職給付引当金	60,913,207		
固定負債合計		60,913,207	
負債合計			207,705,220
正味財産			348,328,327

5. キャッシュ・フロー計算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	備 考
I 事業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 当期一般正味財産増減額	18,645,780	13,656,931	4,988,849	
2. キャッシュ・フローへの調整額				
(1) 減価償却費	1,683,701	0	1,683,701	
(2) 退職給付引当金の増減額	6,810,176	3,150,541	3,659,635	
(3) 定期預金の増減額	0	△ 50,000,000	50,000,000	
(4) 未収金の増減額	△ 17,203,636	△ 36,155,480	18,951,844	
(5) 立替金の増減額	△ 112,476	△ 87,524	△ 24,952	
(6) 貯蔵品の増減額	△ 405,770	△ 2,688,787	2,283,017	
(7) 未払金の増減額	5,011,404	△ 42,562,032	47,573,436	
(8) 預り金の増減額	1,710,297	△ 605,544	2,315,841	
(9) 前受金の増減額	1,027,615	△ 616,742	1,644,357	
(10) 賞与引当金の増減額	△ 2,566,254	25,699,862	△ 28,266,116	
(11) 指定正味財産からの振替額	△ 2,855,000	△ 2,855,000	0	
キャッシュ・フローへの調整額計	△ 6,899,943	△ 106,720,706	99,820,763	
3. 指定正味財産増加収入				
(1) 基本財産受取利息	2,855,000	2,855,000	0	
指定正味財産増加収入計	2,855,000	2,855,000	0	
事業活動によるキャッシュ・フロー	14,600,837	△ 90,208,775	104,809,612	
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 投資活動収入				
(1) 退職給付引当資産取崩収入	0	2,168,140	△ 2,168,140	
(2) 投資有価証券償還収入	39,664,800	0	39,664,800	
投資活動収入計	39,664,800	2,168,140	37,496,660	
2. 投資活動支出				
(1) 退職給付引当資産取得支出	23,022,000	4,857,000	18,165,000	
(2) 固定資産取得支出	2,205,000	0	2,205,000	
(3) 投資有価証券取得支出	39,755,320	39,664,800	90,520	
投資活動支出計	64,982,320	44,521,800	20,460,520	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 25,317,520	△ 42,353,660	17,036,140	
III 現金及び現金同等物の増減額	△ 10,716,683	△ 132,562,435	121,845,752	
IV 現金及び現金同等物の期首残高	113,107,959	245,670,394	△ 132,562,435	
V 現金及び現金同等物の期末残高	102,391,276	113,107,959	△ 10,716,683	

(注) 資金の範囲 資金の範囲には、現金および現金同等物を含めている。